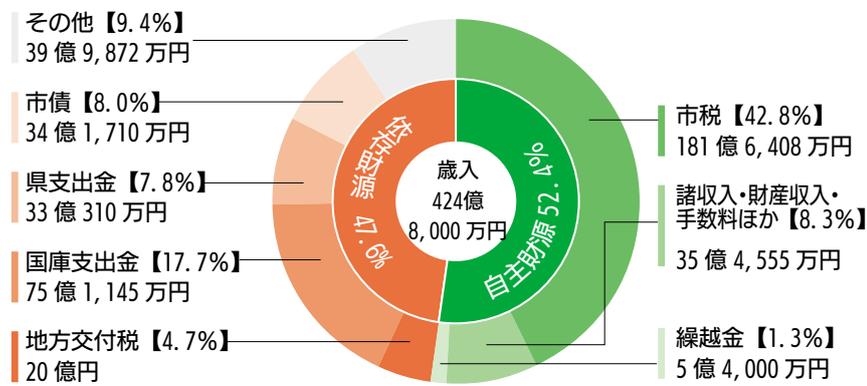


一般会計

一般会計とは、市が行う仕事の大部分を賄う予算で、市税や国・県からの支出金などを財源にするものです。市民の皆さんには最もかかわりの深い予算です。

歳入について

歳入の根幹である市税は、ウィズコロナの下で国の各種政策の効果もあり景気が持ち直すことが期待されることから、個人市民税および法人市民税の増収が見込まれ、固定資産税についても、家屋および償却資産において、新築軽減期間の終了、新築棟数の増加、景気回復による設備投資の増加などによる増収、さらに、軽自動車税においても、対象となる台数が増加傾向にあることから増額を見込んでいます。



用語解説

- 市税**…市民税・固定資産税など市独自の税金
- 繰越金**…前年度予算から繰り越したお金
- 地方交付税**…各市町村の財政状況に応じ、国から交付されるお金
- 国庫支出金・県支出金**…特定の事業の財源として国や県から交付されるお金
- 市債**…市が借り入れる借金
- 自主財源**…市税、市営住宅使用料など、市が収納、徴収できる財源
- 依存財源**…国庫支出金など、国や県から交付や割り当てられる財源

特別会計

特別会計とは、経理を他の会計と区別する必要があるものが該当し、法律や条例に基づいて設置します。三島市には7つの特別会計があります。※水道事業会計と下水道事業会計は企業会計方式を用い、独立採算制で事業・経理を行っています。

前年度当初予算との比較

